

第一経営

(株) 第一経営相談所
税理士法人 第一経営
社労士法人 第一経営

2023年夏号
No. 181

経営理念

私たちは、お客様とそこに働く人々の
夢と幸せを実現するために行動します。

- ・ 納税者の権利を守り、中小企業と国民が主人公の税制をめざします。
- ・ 中小企業の経営の発展と、平和で豊かな地域社会をつくることに貢献します。
- ・ 中小企業家の多面的な要求解決のために努力します。
- ・ 私たちは共に成長し、働く喜びを実現します。

Contents

| | |
|----|--|
| P2 | 特集 第一経営・ぐる〜ぷ1 第34回定期総会 |
| P3 | 事業部情報(建設業経営環境の変化について) |
| P4 | ブロック企画(東・南部ゴルフコンペ)(南部「ゆりの会」造幣さいたま博物館見学) |
| P5 | お客様紹介(株式会社TOP-SPEED) 休憩室(おいしく食べて、体を整える) |
| P6 | 原水禁大会案内/BOOK私のおすすめ |



「絶対にあきらめない

地域になくってはならない。

銚子電鉄存続への挑戦！」

6月20日、パレスホテル大宮に於いて「第一経営・ぐる～ぷ1 第34回定期総会」を開催いたしました。新型コロナウイルスの蔓延状況により4年ぶりのリアル開催となりました。会員の方々をはじめ111名の参加をいただきました。誠にありがとうございました。



鈴木 芳晴
代表世話人

総会は第一経営グループ代表・薊喜美雄のあいさ



竹本 勝紀 氏

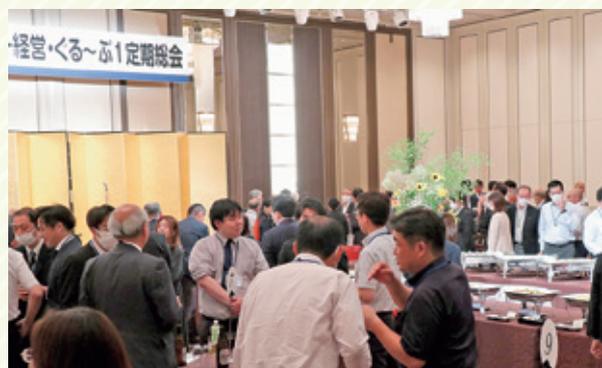
つ、記念講演、活動報告、懇親会が催され、久しぶりに会った会員同士なごやかにそして笑顔あふれる交流ができました。

記念講演は「絶対にあきらめない地域になくってはならない。銚子電鉄存続への挑戦！」と題して、銚子電鉄の竹本社長に講演をいただきました。自家用車の普及や銚子市の人口減少により鉄道事業は赤字となり、更に追い打ちをかけるように、東日本大震災や運転資金を賄う補助金の打ち切り、親会社の倒産など、想像を絶するような苦難に直面し、その度に廃業の危機に陥りますが、あらゆる手段を模索してきたことを話され、難しい環境の中でもあきらめず、持ち前の「自ギャグ(自虐)ネタ」満載の新ビジネスを展開され、



地域も、鉄道ファンも芸能人をも巻き込んだローカル線となりました。講演内容は経営のヒントにもあふれ、2つほどご紹介しますと、

- ・絶対にあきらめないとは、行動することそしてどこかに突破口があると信じその突破口を探すこと。そのためにはリスクテイクとしての覚悟が大事。
- ・苦境に陥った時には、どんな問題も必ず解決できると信じ、解決できるからこそ自分の身に起きたのであると考え、そうすることで問題は思いもよらない形で解決されることが多い。



といったもしかすると経営者の皆さんも振り返ってみると「そうそう」と納得できること、共感できる、思い出させてくれることが満載でした。

総会は、鈴木芳晴ぐる～ぷ1代表世話人から2022年度活動報告、2023年度の新年度方針が提案され、拍手で承認されました。

2023年度はこれまでコロナ禍で見送っていた企画バスツアー・ハイキングや経営のヒントとなる連続セミナー、コロナ禍でも継続していたゴルフなどを行います。またブロックごとの取り組みや異業種交流組織の活動を再開し、会員の拡大をすすめます。

本部事務所 弥永 巧児

建設業経営環境の変化について



@建設キャリアアップシステム

昨年夏号(所報177号)で建設キャリアアップシステムについてお知らせしましたが、現在このシステムに登録されている技能者数は119万人を超え(5月末現在)、本格稼働を開始して4年が経過した現在でも月2万人以上の技能者登録が進んでいます。(表①参照)

先日、国土交通省は公共工事労務単価に基づくレベル別年収の試算例を公表し、若い世代が経験に応じた処遇と地位向上が見通しを持てる建設業を目指すとの見解を示しました。

表①

| | 2023年5月登録数 | 登録状況 | | |
|-----|------------|-----------|-----------|------------|
| | | 2023年5月末 | 2023年3月末 | 2023年度(累計) |
| 技能者 | 24,972 | 1,190,918 | 1,140,762 | 50,156 |
| 事業者 | 4,453 | 226,241 | 217,537 | 8,704 |

詳細はQRコードリンクを参照▶



@建設業の働き方改革と2024年問題

2012年11月から始まった建設業の「社会保険等加入促進」の取り組みも、現在は建設業許可申請時に加入確認が行われ(一部適用除外あり)、事実上の義務化となっております。

2019年4月から始まった改正労働基準法の「時間外労働の上限規制」について、建設業は5年間の「猶予期間」が設けられていましたが、来年4月からこの規制が適用されることとなります。(表②参照)

今回は建設業に関する話題を取り上げましたが、建設業に限らずどの業界でも法制度改正や経済社会・経営環境の変化に対応し中小企業経営者と社員の生活を守り、お客様のニーズに応えるため、本部事業部各部門連携して対応してまいります。

本部事務所 経営コンサルティング室
行政書士室
FP事業部
社会保険労務士法人第一経営



表② 建設業2024年問題のポイント(国土交通省「建設業働き方改革」資料から)

建設業の働き方改革 ポイント ①

【これまでの労働時間のルール】

- ・労働時間の原則：1日8時間／1週間40時間
- ・36(さぶろく)協定を結べば時間外労働が可能
- ⇒月45時間といった上限規制は建設業には適用除外



【2024年4月以降のルール】(改正労働基準法)

- ・労働時間の原則は従来と同じ
- ・36協定を結べば時間外労働が可能
- ⇒原則月45時間かつ年360時間以内と、建設業でも時間外労働の上限規制が適用

建設業の働き方改革 ポイント ②

今回の時間外労働の上限規制は具体的な数字が労働基準法に盛り込まれた。

⇒違反した場合には罰則があります。

具体的には「6カ月以下の懲役又は30万円以下の罰金」とされています。

建設業の働き方改革 ポイント ③

改正労働基準法の建設業での適用には5年間の猶予が設けられている。

⇒時間外労働の罰則付き上限規制は、建設業では2024年4月からスタート。

東・南部ブロック 第72回ゴルフコンペ



コロナが第5類の移行となり、ゴルフプレーヤーも増えているそうです。第72回ぐる～ぷ1 東・南部ゴルフコンペは栃木カントリークラブで6月22日(木)に開催し、22名の参加となりました。今回はプロの方が参加、勿論ベストグロス獲得となりました。

コロナ禍で開催できなかったためハンデ戦が楽しみだと、お客様からのお声もあり、前回4月と今回6月は新ペリアにより行い、10月開催はハンデ戦となります。

次回開催の第73回コンペは「プレステージカントリークラブ」で10月11日(水)に予定しています。フラットなコースレイアウトで正確なショットが要求されるコースです。キャディー付きで気軽にご参加できます。パーティーの開催も予定しておりますので皆様の参加をお待ちしております。参加賞(予定)は赤玉たまご(12個)と食パン1本です。



越谷事務所 菅野 勝子

南部ブロック(ゆりの会) 造幣さいたま博物館見学



5月23日、ゆりの会にて、さいたま新都心にあります「造幣さいたま博物館」の見学会を行いました。コロナ禍の影響で1年と半年ぶりの開催となりましたが、ガイドさんにも同行していただき時間内では収まらないほどの盛り上がりでした。硬貨の製造過程だけでなく、偽造の防止策や勲章の製造過程まで知ることができ、普段使っているお金の新たな一面を学ぶことが出来ました。また、コインの健康診断ができる機械があり、各々が持つ硬貨の状態を診断するなど、楽しい時間を過ごしました。

見学会終了後には久しぶりの懇親会を開催いたしました。少しずつ制限も緩和される中で、異なる業種にいる方々との交流・学習はとても有意義な時間となり、今後はより定期的な開催を試みたいと感じました！

川口事務所 富田 秋穂

お客さま紹介

～気軽に寄りやすいお店をめざしています～

お客様を大切にしながら、地域に根ざして奮闘している会社のなかから、今回は東京目黒区のロードバイク、マウンテンバイク販売店のTOP SPEED様をご紹介します。

株式会社 TOP SPEED

東京都目黒区目黒本町3-20-7
中川ビル1～2階

今回ご紹介するお客様はロードバイク、マウンテンバイク販売店のプントロッソ東京（株）TOP SPEED。「プントロッソ」とはイタリア語で赤い地点という意味で、お店で取り扱っているイタリアの自転車メーカー「ウィリエール・トリエステーナ」のトレードカラーである赤を元に、日本でのウィリエールの取扱い店というコンセプトでつけたそうです。お店の売りは取扱いブランドはウィリエールのみ、当店でバイクを購入された方はその後の点検・整備が無料とアフターサービ



スに力を入れ、気軽に寄りやすいお店をめざしています。

お店では定期的にイベントもやっており、取材前日には東京湾一周（200km！）ツーリングに行ってきたそうです。社長の熊川博さんの今後の目標は2店舗目の開店で、サイクリングロード、ヒルクライムが豊富な埼玉寄りのテナントを探しているそうです。「ロードバイクは敷居が高いと思われがちですが、運動不足解消に最適で、膝にも優しい。興味があったら是非！」とのことでした。

休憩室 美味しく食べて、体を整える

社内サークル活動の一環として開催された「麴について学ぶワークショップ」に参加しました。

当日はワークショップのほかに、実際に甘酒を使ったコチュジャンやナムルを作って試食をしたり、様々な麴を使用したランチとデザートを食べました。

麴の種類、効能、甘酒の作り方などをお店のオーナーさんが丁寧に楽しく教えてくださいましたので、麴初心者でも理解することができました。

ランチとデザートについても、化学調味料を使わず、麴や甘酒をメインにしてこんなにしっかりと味付けができるのか…！と驚きました。食べ終わるのがもったいないくらい美味しかったです。

自分の体調を維持するために何をしたら良いのかな？と考え始めたタイミングだったこともあり、有意義な時間を過ごすことができました。



越谷事務所 新井 真澄

被爆地から、市民社会の「真の声」を世界に

原水爆禁止2023年世界大会が広島・長崎で行われます。今年は4年ぶりに長崎大会（8月7日～9日）で、動く分科会（佐世保基地行動など）も企画され、参加型中心に取り組みます。また、8月9日の閉会総会では国連軍縮担当上級代表の参加が決定し、「核兵器のない世界」を求める運動の交流も予定されております。



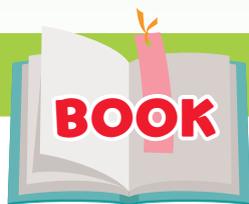
参加無料

2023 平和のための埼玉の戦争展

オンライン企画
7/29 8/30 8/31

埼玉会館 大ホール ▶ 8/1 Tue

ロシアによるウクライナへの侵略、台湾有事・北朝鮮有事を念頭にした日本の防衛費の増大など不穏な情勢の中でも平和を求める市民社会の真の声を発信する運動に、私たちも微力ながらこの運動の一助となることを信じて参加を検討しております。



私のおすすめ

“他人は他人、自分は自分” そう思おうとしても、割り切れず比べてしまうことがあるかと思えます。この本では、お金の悩みを抱える複数の人物が登場し、将来への不安がリアルに書かれています。

私たちは何にお金を使い、もしくは使わないことを選ぶのか、日々小さな選択を繰り返して生活をしています。お金の使いかたは人それぞれですが、今一度お金の使いかたを見直そうと思える一冊です。



川口事務所 土屋 いずみ



「三千円の使いかた」
原田 ひ香 著

編集後記

小学1年生の娘から聞いた話です。小学校で行われている体力テストの練習で、コロナの影響により体力低下が起こっているとのことでした。

気になって調べてみたところ、運動時間がコロナ禍以前の水準に戻っていないことや肥満の増加、生活習慣の変化などが主な要因となり、全国体力テストの調査以来、過去最低の記録となつて

いるようです。子供の健やかな成長のためにも時間を決めて運動を行うような習慣を作っていく必要があると思います。

また大人も同影響によって体力の低下や生活習慣病の発症を招くことのないよう、意識的に運動に取り組んでいけたらと思います。

熊谷事務所 大平 はるか

表紙写真

昨年、友人と山梨県の杓子山ヘグランピングに行った際の写真です。コロナも落ち着き数年ぶりの宿泊を伴う旅行となりました。夜はバーベキューと楽しい会話に癒される時間となりました。

大宮事務所 田口 久代

発行

株式会社 第一経営相談所
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-332

経営本部 総務部
TEL 048(650)0101

表紙の写真募集
担当者(山中・吉田)にご連絡下さい。

ホームページ <http://www.daiichi-keiei.com/>